

菅島

鳥羽湾で 2 番目に大きな島で、ハイキングや探検をするのに興味深いスポットが数多くあります。その中には、白鬚神社や弁天神社、第 2 次世界大戦中の海軍の遺構、菅島灯台などがあります。菅島灯台は 1873 年に建築され、現存するレンガ造りの洋式灯台としては日本最古のもので、低い円形と白く塗られたレンガ造りの灯台は異彩を放っています。

珍しい風景を見るため、冒険好きなハイカーは 1 月か 2 月、島で最も高い大山を登ってみるのも良いでしょう。ここでは、冬になるとツゲの木が、真っ赤に染まり、地面に厚い赤色のカーペットを敷いたようになり、青い海と際立った対比を見せてくれます。この植物は「ベニツゲ」の名で知られています。通常は常緑樹であるにも関わらずこのように鮮やかな赤色になるのは珍しい光景です。

日本式の旅館に泊まり、島のゆっくりとしたペースのライフスタイルを楽しみながら、地元の文化を直接体験することもできます。地元の漁師がガイドとして付いてくれるフィッシング・ツアーもあります。さらに、しろんご浜には、美しいビーチがあります。7 月には、しろんご祭が行われます。これは、海女と呼ばれる地元の女性ダイバーたちにとって大切な祭です。祭では海女たちが、つがいのアワビを捕る競争を見ることができます。